NEWS RELEASE

2025年2月12日
株式会社エフピコ

エフピコ・デリシア「ストアtoストア」の協働拡大

トレー回収の拡大による水平リサイクル促進

～2025年3月期までにCO2排出抑制　年間300tを達成見込み～

株式会社エフピコ（本社：東京都新宿区、代表取締役会長：佐藤　守正、以下「エフピコ」）は株式会社デリシア（本社：長野県松本市、代表取締役社長：萩原　清、以下「デリシア」）と協働し、長野県内の60店舗において、店頭で回収された使用済み食品トレーを、新たな食品トレーに生まれ変わらせる「トレーtoトレー」によって、製造されたエコ製品「エコトレー」「エコAPET」を、再び売り場で使用する「ストアtoストア」の水平リサイクルの取り組みを実施しており今後も継続・拡大してまいります。

エフピコ　
ピコザウルス
×
DELiCiA デリシア

ピコピー

エフピコとデリシアの両社は、『お店が地域のエコリーダー』となる事を目指し、地域の環境負荷軽減、リサイクル資源の有効活用を積極的に行い、持続可能な循環型社会の推進に貢献してまいります。
＊水平リサイクル：リサイクル前後で用途を変えずに資源を循環させるリサイクル方法

●現状の取り組みについて

デリシア・ユーパレットの各店舗では、地域の皆様の使用済み食品トレーを店舗の回収ボックスにて回収しております。2024年3月期に回収致しました使用済み食品トレーは93tとなります。それらはすべてエフピコの資源として活用され、再生されたエコ製品「エコトレー」「エコAPET」を売場で使用することで抑制できたCO2排出量は2024年3月期において278tとなりました。現在も継続したCO2排出抑制に取り組んでおり、2025年3月期においては300tを達成できる見込みです。地球資源の循環及びCO2排出量の抑制を積極的に行い、地域の皆様とともに持続可能な社会の実現を目指してまいります。

【ご参考】

＜株式会社エフピコ＞

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」による地上資源の循環、及びCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地：〒163-6036　東京都新宿区西新宿6丁目8番1号新宿オークタワー36階
代表者：代表取締役会長　佐藤　守正／代表取締役社長　安田　和之
設　立：1962年7月
H　P：https://www.fpco.jp/

＜株式会社デリシア＞

「我々は常にお客様のことを第一に考え、地域に密着した食品スーパーとして、
お客様に「おいしさ」と「安心」をお届けする企業になりたい。」の経営理念のもとに
長野県内にスーパーマーケット事業を60店舗展開しております。
皆様と共に在る、地域に密着した食品スーパーとして、皆様の生活シーンに一つでも多くの「笑顔」をお届け出来る様、魅力ある店づくりに努めて参ります。

所在地：〒390-1181　長野県松本市大字今井7155-28
代表者：代表取締役社長　萩原　清
設　立：1968年3月
H　P：https://www.delicia-web.co.jp/

以　上

【本リリースに対するお問い合わせ先】
■株式会社エフピコ　リサイクル推進部　TEL：03-5325-7559　FAX：03-5325-7767